

通訳あり

RIDLS 講演会シリーズ No.19

オーストラリア・モナシュ大学

Dr. Loughran

教師教育を語る at 広島大学



於：広島大学教育学研究科・第1会議室

2017.2.22(Wed) 9:30 -12:30

教師教育者に求められる

Self-Study

の方法論

於：広島大学教育学研究科・C203号室

2017.2.23(Thu) 10:00 -11:40

オーストラリアにおける

理科教師教育

の動向

Dr. John Loughran (ジョン・ロックラン)

オーストラリア・モナシュ大学の教育学部長、カリキュラム・教授法学科の初代学科長。この度、Sir John Monash Distinguished Professor に任命される。10年間の理科教員を経て教師教育に携わる。専門は教師教育と理科教育。Routledge社の*Self-Study*シリーズ、Sense社の*Professional Learning*シリーズの編者。*Studying Teacher Education*誌の副編集長、*Self-Study of Teaching and Teacher Education Practices*誌の編集長を歴任。現在は、*Teacher Education Quarterly*, *Journal of Reflective Practice*の国際編集顧問を務める。

シンポジウム 教師教育者の専門性開発 (Professional Development)

日時： 2017年2月22日(水) 9:30~12:30

場所： 広島大学大学院教育学研究科 第1会議室

趣旨： 教師教育者の専門性開発の方法論について討論を行い、教師教育に関する拠点形成にむけた方略を検討する。

| | |
|-------------|--|
| 9:30~9:40 | 研究科長挨拶, 講師紹介 |
| 9:40~10:40 | 基調提案：なぜ教師教育者にとって Self-Study が重要なのか Dr. John Loughran |
| 10:50~11:50 | 事例報告：広島大学は教師教育者の専門性開発にこれまでどのように貢献してきたか、これからどのように貢献していくか (1) 教職課程担当教員養成プログラムの効果 丸山 恭司 (広島大学教育学研究科・教授) (2) ドミニカ共和国支援プロジェクトの効果 岡村美由規 (広島大学教育学研究科・院生) (3) 博士課程大学院生がTAを経験する意味 渡邊 巧 (日本女子大学・助教) (4) 附属学校教員が実習指導を分析する意味 粟谷 好子 (広島大学附属高等学校・教諭) |
| 11:50~12:20 | 質疑 |
| 12:20~12:30 | RIDLS 代表挨拶, まとめ ※司会進行：草原 和博 |

主催：広島大学学習システム促進研究センター(RIDLS)

共催：日本教師教育学会課題研究第II部会

後援：社会認識教育学講座

国際招待講演 オーストラリアにおける理科教師教育の動向

日時： 2017年2月23日(木) 10:00~11:40

場所： 広島大学大学院教育学研究科 C203

趣旨： 理科教師教育を主題に講演会を行い、教師教育に関する拠点形成にむけた研究課題を検討する。

| | |
|-------------|--|
| 10:00~10:10 | 講師紹介 |
| 10:10~11:10 | 講演：オーストラリアにおける理科教師教育の動向 Dr. John Loughran |
| 11:10~11:30 | 質疑応答 |
| 11:30~11:40 | RIDLS 代表挨拶, まとめ ※司会進行：磯崎 哲夫 |

主催：広島大学学習システム促進研究センター(RIDLS)

共催：自然システム教育学講座

次世代科学教育プロジェクト研究センター

日本理科教育学会国際交流委員会



お問い合わせ・申し込み

広島大学 学習システム促進研究センター事務局

ridls★hiroshima-u.ac.jp

(★を@に変換して下さい)



当日参加も可能ですが、準備の都合上、事前申し込みをお願いします。